

《文しょうもんだい 3》

文しょうもんだいを やって みよう。こたえを 文しょうの 中から みつけよう。

【れいだい】

つぎの 文しょうを よんで、といに こたえよう。

おうだんほうには しんごうきが あります。青が ひかって いる ときは 車も 人も すむことが できます。やがて きいろの しんごうに かわります。そのときは 車も 人も すすんでは いけません。赤い しんごうは、とまれを いみます。

(1) 「そのとき」とは、いつですか。□に 入ることを かこう。

[Blank box for answer 1]

の

[Blank box for answer 1]

に かわる とき

(2) 赤い しんごうは なにを いみますか。□に 入る ことを かこう。

[Blank box for answer 2]

を いみます

【こたえ】

(1) きいろの しんごうに かわる とき

(2) とまれを いみます

【かいせつ】

文しょうの つぎの ばしよに かけられて います。

おうだんほうには しんごうきが あります。青が ひかって いる ときは 車も 人も すむことが できます。やがて きいろの しんごうに かわります。そのときは 車も 人も すすんでは いけません。赤い しんごうは、とまれを いみます。

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

きょうは、さんすうの じかんに、さいころをつかって べんきょうしました。さいころには 六^{むっ}つのかずが かいて あります。いちばん 小さい かずは 一^{いち}で、いちばん 大きい かずは 六^{ろく}です。一^{いち}と 六^{ろく}は うらおもてに なっています。さいころを つかうと、おしようにがつに すぐろくで あそぶことが できます。

(1) さいころを つかって べんきょうしたのは、なんの じかんですか。

の じかん

(2) さいころの いちばん 小さい かずは なんだですか。

(3) さいころの 一^{いち}の うらがわは なんの かずが かかれて いますか。

(4) さいころを つかうと、いつ、どんな あそびが できますか。□に 入^{はい}る ことばをかこう。

に

で あそぶことが できます。

つぎの 文ぶんしょうを よんで、といに こたえよう。

がっこうには たくさんの 本ほんが おいて あります。としよしつが あります。入り口ぐちの そばには、たくさんの 字じが かいて ある。むずかしい 本ほんの たなが あります。その となりには、どうぶつや こん虫ちゅうの しゃしんが たくさんの っている。大きな ずかんが おいて あります。

(1) としよしつには なにが おいて ありますか。□に 入はいる ことばを かこう。

の

が おいて ある

(2) 「その となり」とは、どの となりですか。

□に 入はいる ことばを かこう。

の

が かいて ある。むずかしい 本ほんの

(3) ずかんには なにが のって いますか。□に 入はいる ことばを かこう。

や

の しゃしん

つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

きょうは、さんすうの じかに、さいころをつかって べんきょうした。さいころには 六^{むっ}つのかずが かにて ある。いちばん 大^{おお}きいかずは 六^{ろく}で いちばん 小^{ちひ}さいかずは 一^{いち}だ。一と 六は うらおもてに なって いる。さいころを つかうと、おしょうがつに すぐろくであそぶことができる。

(1) さいころを つかって べんきょうしたのは、なんの じかんですか。

の じかん

(2) さいころの いちばん 大^{おお}きい かずは なんだですか。

(3) さいころの 六の うらがわは なんの かずが かかれて いますか。

(4) さいころを つかうと、いつ、どんな あそびが できますか。□に 入^{はい}る ことばをかこう。

に

であそぶことができる



つぎの 文ぶんしょうを よんで、といに こたえよう。

がっこうには たくさんの 本ほんが おいてあ
る としよしつが ある。入り口ぐちの そばには、
たくさんの 字じが かいて ある むずかしい
本の たなが ある。その となりには、しよく
ぶつや こん虫ちゅうの しゃしんが たくさん のっ
ている 大きな ずかんが おいて ある。

(1) としよしつは どこに ありますか。

(2) としよしつには なにが おいて あります
か。□に 入はいる ことばを かこう。

の

が おいて ある

(3) ずかんには なにが のって いますか。□
に 入はいる ことばを かこう。

や

の しゃしん

(4) 「その となり」とは、なんの となりです
か。□に 入はいる ことばを かこう。

の

が かいて ある むずかしい 本の



つぎの 文しょうぶんを よんで、といに こたえよう。

ぼくは きのお、たくやと けいすけと 川へあそびに いきました。川には ざりがにがいました。ぼくたちは ざりがにを つかまえて 虫かごに 入れました。ざりがには、石の 下や水草の 中に かくれて いました。ぼくたちは、ざりがにに きづかれないように 手を のばして、上から つかまえたので うまく いきました。そのとき、はさみで はさまれないように きを つけました。

(1) 川へ あそびに いったのは だれですか。みんな かこう。

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

(2) ざりがには どのな ところに かくれて いましたか。□に 入る ことばを かこう。

の 下や

の 中

(3) □に 入る ことばを アから ウから えらぼう。

- ア そつと
- イ どつと
- ウ ぞつと

□



つぎの 文^{ぶん}しょうを よんで、といに こたえよう。

ぼくは きのうち、ゆうきと あきらと 川^{かわ}へ

あそびに いった。川には ざりがなが いた。

ぼくたちは ざりがにを つかまえて 虫^{むし}かごに

入れた。ざりがには、石^{いし}の 下^{した}や 水草^{みずくさ}の 中^{なか}に

かくれて いる。ぼくたちは、ざりがにが にげ

る まえに 手^てを のばして、上^{うへ}から

すばやく つかまえたので うまく いった。そ

のとき、はさみで はさまれないように きを

つけた。

(1) 川へ あそびに いったのは だれですか。
みんな かこう。

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

(2) ざりがには どんな ところに かくれて
いますか。□に 入^{はい}る ことばを かこう。

の 下や

の 中

(3) □に 入る ことばを アから ウから え
らぼう。

- ア ずっと
- イ さっと
- ウ ほっと



ことばさがしに ちょうせん! (もんだい)

レベル **2**

1 ひらがなが たくさん ならんだ ますから 「たて」「よこ」に ちゅうもく して 2もじや 3もじの ことばを たくさん みつけましょう。

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| お | い | お | う | じ | こ | く | じ | さ | せ |
| こ | う | お | こ | か | く | ろ | す | か | ん |
| が | た | い | こ | い | ご | の | い | み | ま |
| え | あ | え | い | が | り | お | と | ち | だ |
| が | れ | く | ん | い | ら | ん | ぶ | も | つ |
| う | だ | ぼ | の | ら | ざ | ぼ | よ | も | ぐ |
| ぴ | つ | う | も | こ | れ | お | て | い | だ |
| じ | ぬ | し | ふ | ど | う | さ | ん | ろ | ら |
| だ | く | ろ | か | も | ん | つ | ぐ | ふ | は |
| て | お | い | さ | か | ん | ま | じ | る | ん |

2 みつけたら (きにゆうようし) や じぶんの のーとに みつけた ことばを かいて みましょう。 じしょを つかって ことばの いみを しらべてみよう!



ことばさがしに ちょうせん! (きにゆうようし)

レベル **2**

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |